

しよわ



今月の表紙 2024.10.30

花育

昭和中学校の全校生徒を対象に、カスミソウの栽培から販売までを体験する「花育」事業の一つとして、LotusGarden の畠山秀樹さんを講師に、カスミソウを使ったフラワーアレンジメントに挑戦しました。

白い球体の連結した花器をベースに、カスミソウ（白・染色）、ヒペリカム、カーネーション、デンファレ、バラの実、スプレーマム、ジニア、などたくさんの花材を自身の思い描いたイメージにあわせて、真剣に、時に大胆に、レイアウトしていきます。出来上がった作品は文化祭に展示され、多くの来場者が一人一人の作品を熱心に鑑賞していました。

昭和小・中学校 文化祭開催

11月2日、昭和村公民館で、昭和小中学校文化祭が開催されました。

日頃の学習の成果を織り交ぜた劇や、総合学習の発表、小中全員合唱などが行われ、今回、新たな取り組みとして小中学生合同製作の「ビッグアート」の披露も行われました。また、金山中学校の生徒も応援に駆けつけ、NHK学校音楽コンクール県大会で発表した楽曲を披露しました。

午後からは中学生の自主発表と題して、ダンスや日舞の披露など、自主的に取り組んできた練習の成果を披露してくれました。

当日は、大勢の方にご来場いただきありがとうございました。



- ① 全員合唱
- ② 5・6年生（ダイモチ引き木遣り）
- ③ 3・4年生（からむし見学）
- ④ 3・4年生（からむん）
- ⑤ 5・6年生（両原早乙女踊り）
- ⑥ 中学生（恒例のダンス）
- ⑦ 1・2年生（マグロ先生）
- ⑧ 1・2年生（スイミーと仲間達）
- ⑨ 中学生（昭和中太鼓）

第62回昭和村民文化祭開催

11月3日、昭和村民館で、第62回昭和村民文化祭が開催されました。ホールでは、保育所児童によるお遊戯発表や村内外の芸能団体による多彩な芸能発表が行われた他、館内では、書、短歌や絵画、写真、陶芸などの作品が数多く展示されました。



自治功勞表彰式

令和6年度昭和村自治功勞者表彰式が公民館ホールで行われ、村政の進展に寄与された方々や公益のために寄附された団体等が表彰され、それぞれに表彰状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して、栗城佐知夫さん（松山）が謝辞を述べました。表彰された皆様は次のとおりです。受賞おめでとうございます。



功勞表彰	栗城佐知夫	保護司18年在職
功勞表彰	青木秀之	昭和村消防団員22年在職
功勞表彰	栗城浩政	昭和村消防団員21年在職
功勞表彰	酒井聡志	昭和村消防団員21年在職
功勞表彰	舟木哲也	昭和村消防団員21年在職
功勞表彰	五十嵐吉彦	昭和村統計調査員24年在職
功勞表彰	星佐多男	宿根カスミソウの産地育成に寄与（南会津町在住）
善行表彰	滝谷建設工業株式会社	村に「500万円」を寄附

からむし品評会
表彰式

自治功勞者表彰に続き「第22回からむし品評会」が行われ、次の各賞が送られました。受賞誠におめでとうございます。



奨励賞							昭和村からむし生産技術保存協会会長賞	昭和村教育委員会教育長賞	振興公社社長賞	(株)奥会津昭和村	昭和支店長賞	JA会津よつば	昭和村長賞	
瀧井睦子	酒井モト子	佐原幸子	本名よし子	彦沢正孝	五十嵐善信	五十嵐末子	水野江梨	大波司麻	栗城萬吉	門元有寿	渡辺悦子	東原修一	山内えり子	山内えり子

五十嵐吉弘さんに
人権擁護委員感謝状

9月30日をもって退任された人権擁護委員の五十嵐吉弘さんに、法務大臣より感謝状が贈られ、その伝達式が10月25日に役場で行われました。式では、福島地方事務局若松支局長から感謝状が伝達され、村長がこれまでの活動を労い感謝の言葉を贈りました。

地域での人権相談への対応や小学校での人権教室の開催など、熱心な人権啓発活動に感謝いたします。





農産物品評会「みのりのフェスティバル」開催

11月3日（日）、農産物品評会が開催されました。今年度は60品の出品をいただき次の方々が受賞されました。

また、有機栽培のひとめぼれを、慣行栽培のものとは食べ比べるイベントも併せて開催されました。美味しいと感じた方に投票を呼びかけた結果、41名の方々にご試食いただき、有機栽培米の方が票を集める結果となりました。

令和6年度農産物品評会受賞者一覧

昭和村長賞	カリフラワー	齋藤 一美（小野川）
昭和村農業委員会会長賞	里芋	佐々木 ユリ子（松山）
指導農業士賞	キャベツ	五十嵐 カツイ（松山）
昭和村認定農業者連絡協議会長賞	聖護根	小林 眞利子（中向）
金山地区農業改良普及協力会長賞	じゅうねん	栗城 秀策（下中津川）
会津よつば農協昭和支店長賞	大根	齋藤 京子（喰丸）
優秀賞	蒟蒻芋	栗城 サチコ（松山）
優秀賞	じゃがいも	菅家 敬子（下中津川）
優秀賞	人参	舟木 アキ子（下中津川）
技術賞	なめこ	羽染 兵吉（両原）
技術賞	落花生	小林 澄枝（野尻）
技術賞	さつまいも	五十嵐 しおり（大芦）
奨励賞	白菜	酒井 オヨシ（下中津川）
新人賞	さつまいも	渡辺 文弘（喰丸）
新人賞	大根	本名 千代（下中津川）
雑穀部門賞	小豆	本名 ハルノ（下中津川）

3時間目「歴史」

11月3日、喰丸小で『昭和村ガクチカプロジェクト』の第3回目として「歴史」が開催されました。

まだ現役で走行できる、昭和時代の働く車の展示や、発動機の運転会、ミニSLの特別運行も行われました。当日、飛び入りで、昔の営林署で使われていたバイクも登場し、イベントを盛り上げました。



博士峠ブナの巨木めぐりバスツアー

昭和村観光協会では11月3日、喰丸小での「昭和村ガクチカプロジェクト」開催にあわせて、会津若松駅発着のバスツアーを行いました。

博士峠の旧道沿いをガイドとともに歩いてブナの巨木や九々龍沢の自然をめぐったほか、新蕎麦や展望台からの眺めなど村の魅力を満喫していただき、大変好評でした。



J A会津よつば昭和かすみ草部会天皇杯受賞 昭和かすみ草販売額過去最高7億円突破

全国の農林水産業者の技術改善と経営発展をたえる今年度の農林水産祭において、J A会津よつば昭和かすみ草部会は園芸部門で最高賞の天皇杯を受賞しました。

本村を中心とした昭和かすみ草の産地としての品質管理やブランド力強化、新規就農者確保支援などが評価され、昨年度の日本農業賞受賞に続く快挙となりました。

また、今年度の昭和かすみ草の販売額は、市場からの高い評価と安定供給に支えられ11月現在で過去最高となる7億円を突破し、前年度を上回る販売額を達成しました。

今後、地域を基幹産業として昭和かすみ草産地全体のさらなる発展が期待されます。



地域の困り事で 関係人口創出

10月19日、小野川地区で、かや刈りとそば打ち体験を通じた関係人口の創出イベントが開催されました。地域の困り事を体験イベント化することで村外の方々との交流機会を生み出し、当日は30名（村外12名）が参加されました。

田村市からの参加者は、「体験を通して交流できたことで人々の心が伝わり、昭和村が好きになった。また来たい。」と話し、満足度が高い様子が伺えました。



幼年・少年消防クラブ 防火パレード

11月11日に、役場から昭和小学校にかけて、幼年・少年消防クラブ防火パレードが行われました。防火服や法被を身にまとった子供たちが鳴らす拍子木に合わせて「火の用心」と大きな声を響かせ、防火についてのチラシを沿道の方に配りながら防火を呼びかけました。



人権教室を 開催しました

11月13日に昭和小学校で、3・4年生の児童を対象に人権教室を開催しました。

人権擁護委員の五十嵐しおりさんから、人権について講話があり、「いじめ」を題材とした動画を鑑賞しました。子どもたちは登場人物それぞれの気持ちを考え、「いじめは、いじめをする人も見てみぬふりをする人もいじめなんだ」「思いやりをもって友達に接したい」など、友達とのかかわり方や、人権についての理解を深めました。



公民館日誌

○少年教室・放課後児童クラブ合同「おでかけ学習」 11月5日

小学校の振替休業日に合わせ、少年教室と放課後児童クラブ合同で「おでかけ学習」を開催しました。会津スタディーズリズムとして会津若松市内の4カ所の施設でたくさんの体験を行い学習してきました。

金堀重機では、ラフタークレーン車とコンクリートポンプ車の操作に挑戦し、少し緊張した様子で大きな重機を実際に動かしてみました。また、橋梁点検車のリフトに乗り空に吸い込まれそうな気分でドキドキしました。会津大学では、ご案内いただきながら広い構内を見学し、学生に教室内の設備の説明を聞いたり、外国人学生と英語で挨拶をしたり、学食で昼食を食べたりと大学生気分を味わいました。鶴ヶ城天守閣では、会津の歴史を学びながら登り、最上階からの会津の街並みの眺望を楽しみました。大川ダムでは、ダムの役割としくみを学んだあと、普段は入れない操作室や180段もの階段を下りたダムの内部や建物屋上からのダムの景色を見ることができました。

(主催：公民館「少年教室」／共催：保健福祉課「放課後児童クラブ」)



鶴ヶ城見学



大川ダム



ポンプ車の操作に挑戦

○千歳学級「芸術の秋②～歴史と巡る日本の美」 11月7日

千歳学級「芸術の秋②～歴史と巡る日本の美」として二本松市を訪れました。午前中は、二本松の霞ヶ城公園で大河ドラマで放送中の「紫式部」をテーマとした菊人形展を見学しました。菊の歴史、菊人形細工の技術、美しく咲かせるコツや菊人形で再現したドラマの場面の解説など、ガイドの方に詳しくご案内いただき、華やかで奥深い菊の魅力を堪能しました。

午後は、大山忠作美術館で、成田山新勝寺に奉納されている『日月春秋』の襖絵が初めて一般公開された「大山忠作襖絵展」を鑑賞しました。大山采子（一色采子：大山忠作長女）さんによるギャラリートークでは、作品のみどころや大山忠作との思い出など貴重なお話を聞き、襖絵に込められた作者の想いを感じながら壮大な襖絵の世界観に浸りました。



公民館日誌

○秋季家庭バレーボール協会長杯開催 10月20日

10月20日に小学校体育館にて第44回秋季家庭バレーボール協会長杯が行われました。各地区から8チーム57名の方が参加され、参加者同士の交流や試合で熱戦を広げていました。なお、結果は以下のとおりです。

優 勝 下中津川Aチーム
準優勝 大芦Aチーム
第三位 下中津川Bチーム



○ふくしま駅伝 11月17日

11月17日に、第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、本村からは岩谷友太さん（昭和小学校教諭）が「希望ふくしま」チーム（三島、金山、檜枝岐、湯川、川内、葛尾の7町村）として、昨年同様6区8.3kmを走り、チームは総合34位となりました。

岩谷友太さんから、昨年度より2分タイムを短縮することができ昨年のリベンジができましたと喜びの声をいただきました。みなさんの応援、ありがとうございました。



すみれ荘日誌

○ファミリーデー 11月7日

昭和村保育所では11月7日を、家族や祖父母に感謝を伝える「ファミリーデー」とし、会津よつば農協の昭和かすみ草部会から「花育」として無料提供された「白」「染め」の宿根かすみ草を使い、児童が思い思いに自分たちで作った花束をプレゼントしました。



専用フォーム



「皆さんの声聞かせてください」事業へのご提案・ご意見を頂戴しましたので、その内容と、村からの回答をお知らせします。

ご提案・ご提言は、役場に備え付けの提案用紙または村ホームページから行えますので、お気軽にご意見をお寄せ下さい。



01 役場職員の対応について

60代・女性 村内

【ご提案内容要旨】

8月に自宅近くで蜂に2回刺され、近くに蜂の巣がある事が分かりました。

保健福祉課に問い合わせた所、村では直接の駆除はしてないが防護服を貸し出してるとの事でしたので、防護服を借り受け殺虫剤を用意し直接駆除を行いました。

しかし、翌日の「コバシリ」に蜂の巣の駆除を業者に委託した場合、駆除費に対し何割か助成金が交付されると書いてあったため、保健福祉課に確認した所、この事に関してでは春のコバシリで知らせてある筈だとの返答でした。

こちらの認識不足と言われましてまえばそうかも知れませんが、駆除に付いて問い合わせた時点でひと言教えて貰えなかった事が非常に残念に思います。

ます。

【回答】

令和6年度から、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とした害虫駆除費用の一部を補助する事業を開始したこともあり、わかりやすい周知を心がけておりましたが、対面にてお問い合わせいただいた時点で、本事業に対するご案内ができませんでした。大変ご迷惑をお掛けいたしました。お詫び申し上げます。

今後はよりわかりやすく、丁寧な説明に努めてまいります。

ふるさと納税 ーご寄附いただいた皆様ありがとうございますー

令和6年10月1日～令和6年10月31日まで

【寄附件数】47件 【寄附金額】105万円

ご寄付いただいた皆様	栃木県	福田 裕介 様	6万円
	千葉県	藤田 美希 様	1万円
	東京都	嶋田 孝司 様	3万円
	東京都	勝木 るり 様	1万円
	福島県	菅野 健 様	1万5千円
	北海道	小泉 海斗 様	1万5千円
	長崎県	皆ヶ瀬真琴 様	1万円
	静岡県	伏見 弘志 様	1万5千円



※寄附申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

ご寄付は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

〔連載〕昭和村の歴史と文化
（第23回）

菅家 博昭（大岐）

マリーゴールドの丘公園

10月24日、埼玉県本庄市の上越新幹線・本庄早稲田駅前

の「マリーゴールドの丘公園」と、行田市の忍城の郷土博物館での「布をまとう」展を観た。展示会では、遺跡から出土した弥生時代の紡錘車や機織り部品・木製品が多数展示された。

今回は前者について報告

2023年8月4日定植で、フレンチマリーゴールドのグランドコントロールをはじめ大岐で栽培したカスミソウ越冬株を採花終了した場所に、株を抜いて苗を植える「不耕起・無施肥」栽培として10月に出荷した。葉を売るマリーゴールドとして私たちは提案した。これはダイコン産地でセンチュウ予防のため栽培し畑にすき込む植物として利用されているもので、花の咲かないエバーグリーン

という品種もあり、これは今年2024年に水田で栽培・出荷した。

マリーゴールドはメキシコ原産で欧州等に行き、流通商品名としてフレンチマリーゴールド、アフリカン（アメリカン）マリーゴールドとして現在、花壇、道路緑化、切り花等で利用されるが、多くはセンチュウ予防のために利用されている。

今年10種類の切り花用種子をタイのアメリカシード社のものをカネヤ産業から購入し、5品種を試作した（ホワイトスワン、オリエンタルディープゴールド、マヤンオレンジ、チェディイエロー、チェディゴールド）。7月1日にプラグトレイに1粒ずつタネを蒔き、7月末に定植した。カスミソウハウスの中央通路の土に植え10月はじめから開花・出荷した。10月に咲く草花類として優秀であり、その中

心地、埼玉県本庄市を訪問した。

平成6年から同地ではマリーゴールド花壇が作られ、25年に現在の公園が設定された（同市都市計画課）。夏のヒマワリ公園後に、マリーゴールドを植え、10月の開花とし秋の花として長期間見頃を演出している。本来、マリーゴールドは6月開花の花であったが、この数年、秋の花になっている。

このたび花の団体が制作したwell・blooming projectのミニパンフレットはマリーゴールドであったので、理由を聞いてみた。事務局から以下のような回答があった。

『いくつか案はあったのですが、結果的に

●10月初旬のキャンペー用ツールなので、秋の旬の花がよい（ハロウィンっぽい花店の店頭にもマッチ）

●誰でも知っている親しみのある花、かつ、おしゃれ花材

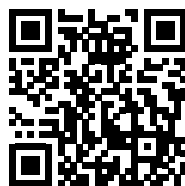
●well・blooming projectのロゴカラーがオレンジで、マリーゴールドのオレンジも「#ビタミNF」を想起させる元気な色であるということに加え、●コンパニオンプランツとして、環境に貢献している植物

●マリーゴールドの花言葉「健康」がwell・blooming projectの柱でもある「ウェルビーイング」に通じるということが決定打になりました。

マリーゴールド、明るいながら秋らしいこっくり感もあるオレンジ・黄色でどんな花とも相性が良く、素敵な花材ですよね。私は繊細な葉が好きです。』

2023年、南会津町田島地区の青年がマリーゴールド切り花を大田花きに出荷し400万円の売上を上げています。私は夏の県主催の品評会でその花を見た。昭和村でも下中津川の清泉さんがカスミソウや草花類のなかでマリーゴールドの

栽培・出荷をされている。高温の夏が続く、夏枯れる植物が多く、9月、10月に出荷できる花類が少なくなり社会的な問題になっている。そのため10月咲きの花をこの数年試作検討しているが、低温・低日照でも開花する新しい切り花が必要で、マリーゴールドはその要望をかなえている。



well-blooming project



アレクサンドラ 先生の小噺 #12

Alexandra Short Story

Christmas (クリスマス)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village, my favorite holiday of the year is approaching! And yes you guessed correctly. It's Christmas!

It's a time where everything looks so pretty and colourful outside. Usually, in Canada, we're having our 1st snow of the year, so the streets are adorned with a very soft and shimmering white snow. There are decorations all over the streets and the houses are decorated as well.

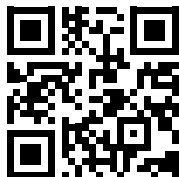
However, to me Christmas is a little bit more than beautiful lights and decorations or gifts. Christmas is originally a Christian festival celebrating the birth of Jesus. So, it has a religious origin. How people celebrate it, and its meaning varies depending on whether families are Christian or not. Christmas is supposed to be the time of the year where people spread love, compassion and sharing with others. That is why on the 24th/25th we are supposed to share a meal with, not only our families, but also friends, people who are alone or sick.

In America and Canada people go knocking from house to house to sing Christmas carols (songs) to spread the magic and spirit of Christmas. The goal is to spread love and wish people a merry Christmas. It is a time to remind people that they're not alone and that we all got each other. Don't get me wrong, I love the gifts from Santa Claus, but I try not to forget the true meaning of Christmas.

I here show you a picture of my family on Christmas eve wearing matching pyjamas!

Merry Christmas to all of you and until next time!

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。下記の QR コードからご覧ください。



(日本語訳)

昭和村の皆さん、私が1年で一番好きな休日が近づいてきました！そうです。クリスマスです！

この時期、外は色とりどりでとてもきれいです。カナダでは例年、その年初めての雪が降るので、通りは真っ白な雪で飾られます。通りのあちこちに飾りがあり、家々も装飾されています。

でも、私にとってのクリスマスは、美しいイルミネーションや飾り付け、プレゼント以上のものなのです。クリスマスはもともと、イエスの誕生を祝うキリスト教のお祭りです。つまり、宗教的な由来があるのです。クリスマスをどのように祝うか、クリスチャンかそうでないかによって違います。クリスマスは、1年のうちで人々が愛と思いやりを広め、みんなと分かち合う時であるとされています。そのため24日と25日には、家族だけでなく、友人やひとりぼっちの人、病気の人と一緒に食事をするになっています。

アメリカやカナダでは、クリスマスの魔法と精神を広めるために、家々を回ってクリスマスキャロル（クリスマスの歌）を歌います。その目的は、愛を広め、人々にメリー・クリスマス（楽しいクリスマス）を願うことです。クリスマスは、自分がひとりぼっちでないこと、そしてみんながお互いに助け合っていることを人々に思い出させる時なのです。誤解しないでほしいのですが、私はサンタクロースからのプレゼントも大好きだけど、クリスマスの本当の意味を忘れないようにしているのです。

お揃いのパジャマを着ているクリスマス・イブの家族の写真をお見せしましょう！

皆さんメリー・クリスマス、それではまた次回まで！



警察署からのお知らせ

闇バイトはあなたの身を滅ぼします

犯罪行為で利益を得る、いわゆる「闇バイト」は、アルバイトではなく、紛れもない犯罪行為です。

闇バイトの勧誘を行っている犯罪者グループは、約束の報酬を元から支払うつもりはなく、応募者は「使い捨て」要員で、最初は簡単な案件を紹介されて報酬が支払われたとしても、それは「あなた」を信用させるための「エサ」なのです。

その後、凶悪な犯罪に加担するように求めようになり、要求を断ったり離脱しようとしたらすると、入手した個人情報を基に執拗に脅迫し、恐怖心を植え付けて離脱を阻止し、「あなた」が警察に逮捕されるまで利用し続けます。

中には、犯罪かもしれないと思いながら応募する人もいます。「ホホワイト案件」「荷物運び」などといった募集の言葉を理由に、犯罪行為ではないと「あなた」は「あなた」自身に言い訳をしていませんか。知らなかったという言い訳は警察には通用しません。警察は必ず捕まえます。逃げることはできません。

強盗を指示されて、人を負傷させたときは「無期又は6年以上の懲役」（強盗致傷罪）、人を死亡させたときは「死刑又は無期懲役」（強盗致死罪）となります。また、「銀行口座を開設して売り渡す」「スマートフォンを契約して売り渡す」行為も犯罪です。その後、預貯金口座などを利用できなくなるなど、これまでの日常生活が一変します。怪しいと思う募集情報には一切応募しないでください。

昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和6年10月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 巣		
忍 び 込 み	1	
事務所荒らし		
出店荒らし	6	
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	9	
自販機ねらい		
車上ねらい	1	
ひったくり		
部品ねらい	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	18	0
その他刑法犯等	59	0
全 刑 法 犯	77	0

外出する際はしっかり戸締まりをしましょう。また、不審者や不審車両を見かけたらすぐに通報してください。

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和6年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

年末・年始特別警戒実施

12月15日から1月15日まで

寒さが本格的になり、これからは火の取り扱いが多くなっていく季節です。

楽しい年末年始を迎えるために4つの注意点を家族みんなで守りましょう！



ストーブの上に洗濯物はダメ！



給油は火を消してから！



タコ足配線やめて！



目を離しちゃダメ！

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 12・1月の休日当番医 ＋

- 12月8日(日) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0388 (会津美里町)
- 15日(日) 柳津国保診療所
☎ 0241-42-2334 (柳津町)
- 22日(日) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255 (昭和村)
- 29日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
- 1月1日(水・祝) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(木) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 3日(金) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 5日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和6年10月1日～10月31日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

馬場義仲さん 94歳 中 向

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和6年11月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,093 人	(－4)	出 生	0 人
男	536 人	(－2)	死 亡	2 人
女	557 人	(－2)	転 入	0 人
世 帯 数	612 戸	(－3)	転 出	2 人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

* つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください。12月28日(土)～1月5日(日)までは年末年始のためお休みです。)

健康ミニ情報

＜アルコールについて＞

アルコール飲料は少量であれば気持ちをリラックスさせたり、会話を増やしたりなどの良好な効果がある一方で、多量になると肝臓や胃腸等の臓器障害やがんとの関連などの健康への影響、依存性による精神的・身体的影響と社会への適応や家族への影響など、時には深刻な影響もあるため、適正飲酒を心がけることが必要です。

～適正飲酒の10カ条～

①談笑しながら楽しく②食べながらゆっくり③強いお酒は薄めて④週に2日は休肝日⑤終わりの時間を決めて、長く飲み続けない⑥他人への無理強いはいしない⑦薬との飲み合わせに注意⑧妊娠中と授乳中は禁酒⑨飲酒後の運動・入浴に注意⑩肝臓など、定期検査を忘れずに

また、空腹では飲まない、飲酒の合間に水や炭酸水などのノンアルコール飲料を飲む等の工夫も適正飲酒に近づきます。健康に悪影響の少ない飲酒量(純アルコール20g以下)は、清酒(度数15%)180ml、ビール(度数5%)500ml、焼酎(度数25%)110ml、ワイン(度数14%)180ml、缶酎ハイ(度数7%)350mlが目安になります。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 固定資産税	3期
◎ 国民健康保険税	6期
◎ 後期高齢者医療保険料	5期
◎ 介護保険料	6期

〔納期限：令和6年12月25日〕

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

日 目
(11/25時点)



広報

しょうわ

2024

12

No.667

発行日：令和6年12月4日
編集・企画：昭和中村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/

地域のしあわせづくり活動紹介「協議体後の協議体」

協議体とは、地域の方々が集まり、よりよい暮らしのための工夫や知恵を話し合う場のことです。11月19日には「昭和村子ども子育て協議体」が開催され、子育て中の方々による話し合いに、生活支援コーディネーターも参加しました。

皆さん少し緊張している様子でしたが、村での子育て事情や子育て支援に期待する事などをお聞きすることができました。

協議体が終わると緊張が解けたようで、席を立ってから更に話が盛り上がっていました。これは協議体がおこなわれる度に見る光景ですが、この二次会のような立ち話も本音を語り合える大切な協議体なのだと思います。



(生活支援コーディネーター：和泉・小林)

みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、600人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの
お知らせ

を受け取ろう!!

はたき

12月です。師走です。走り続けた1年も、もう終わります。本当は、だいぶ前に息切れしていたけれど、なんとか騙し騙し、手も使って、足を交互に持ち上げ、周りの人の肩も勝手に借りながら、ここまで辿り着きました。背中に羽が生えて、空を飛べたら、足も休めるし、新しい世界が広がるのになあ・・・と、たまに鳥類や昆虫を羨ましく思います。(カメムシは、除いておきます)

冬らしい景色を望む反面、ドカ雪はやめて欲しいと、年末に我が儘なお願いをして、「今年の厄は今年のうちに!」をモットーに、左隣の同僚と滝行もしくはお遍路を妄想中です。(と)

昭和村民憲章

一、伝えましょう
はた音の響き
一、守りましょう
手技の智恵
一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
助け合う心
いたわりの気持ち
一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp